

手指衛生

～医療関連感染対策の基本は、
手指衛生を適切なタイミングで適切に行う～

 シオノギ製薬

AB-BP-0001 (V01) 審836717
2019年8月作成

どうして『医療関連感染対策』を
行わなければならないのか？



シオノギ 医療関係者向けウェブサイト 感染症 研修サポートツールのご案内



「感染症 研修サポートツール」では、感染症領域における著名な先生方に医療関連感染対策の重要性や実践のポイントなどについて解説いただいています。

豊富なエビデンスとともに具体的な医療関連感染防止策を提示し、受講者が当事者としての実感が持てるように工夫をした実践的な内容としております。

本コンテンツが先生方の医療関連感染対策研修の準備・実施にご活用いただけることを心より願っております。

手指衛生

日々の歯磨きと同じように、 「手指衛生」を習慣化しましょう！

浜松医療センター 院長補佐 兼 感染症内科部長 兼
医療安全推進室長 兼 衛生管理室長 矢野 邦夫 先生

手指衛生は最も大切な感染対策で、すべての感染対策に注ぐ努力の8割以上を費やし、さらにCDCガイドラインにも記載されているように、経済性を度外視してでも行うべきです。(略)

研修用スライド(PPT)が
ダウンロードできます。



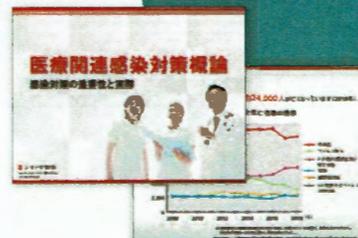
医療関連感染対策概論

医療に従事するもの全員が、当たり前のこととして 医療関連感染対策に取り組んでください。

沖縄県立中部病院 感染症内科 椎木 創一 先生

医療関連感染はどの施設でも大小に関係なく発生する可能性があり、またその対策は多岐にわたります。しかし、医療関連感染対策は特別なことをするのではなく、まずはできることから行い、医療関連感染対策のPDCAサイクルを徹底することが重要です。(略)

研修用スライド(PPT)が
ダウンロードできます。



サイトへの詳しいアクセス方法は裏面をご覧ください。